



赤徳東中学校  
学校だより

校訓  
運明奉協自  
法朗仕同主

# 若木

第 6 号  
2020年10月  
編集 校長 勝谷英策

## 学校教育目標

**「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心の充ちる生徒の育成」**  
～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

### 10月：学校の様子

2学期も中旬。行事が縮小されたとは言っても10月は中間考査に始まり、西播新人大会、1学期に実施できなかった健康診断も含め、いろいろな行事が続きました。授業参観や行事を公開することができていないので、学校だよりを使って、少しでも学校の様子をお伝えできればいいなと思います。

#### ◆ 体育祭代替行事

#### マーチングフェスティバル(集団行動)



7分間の持ち時間で、各クラスで考えた集団行動で、クラスの団結や繋がりを表現します。

生徒会が中心になって開催し、わずか一週間という練習期間にもかかわらず、素晴らしい演技を披露してくれました。演技の出来に差は



↓

あったけれど、どのクラスも、みんなと列や足並みや動きを揃えようと一所懸命になっている姿にグツとききました。

#### ◆ さつまいも掘り(幼稚園交流)

今年も科学部が立派なさつまいもを育ててくれました。御崎幼稚園児との、恒例さつまいも掘り体験交流です。はじめ戸惑っていた中学生も、園児たちが喜んでいる姿を見てニッコリ。元気ももらったのは中学生だったようです。



#### ◆ トライやる・ウィーク

#### (海岸清掃・講演会・体験学習)

例年とは違う形で、3日に分けていろいろな体験活動を実施することになりました。

**(1日目)御崎の海岸清掃。**正直なところ戸惑いや後ろ向きな気持ちがあった生徒たちでしたが、あまりのゴミの多さに驚き、本気に！

「だんだんきれいになっていく海岸を見てとても嬉しくなった」、「みんなが協力している姿が格好よかった」、「地域のために働く楽しさややりがいを感じる事ができた」など、生徒たちはいろいろ

なことを感じ、多くを学ぶことができた活動になりました。



**(2日目)** 事業所の方に来ていただいて仕事について講義や体験活動を実施していただき、ひとり3つの事業所を学習しました。



**(3日目)** 関西福祉大で福祉・看護・教育の分野について講義と体験学習をしました。



### ◆ 修学旅行

2度の延期でどうなるか心配されましたが、ようやく実施できました。行き先は県内で1泊2日の旅行でした。コロナウイルス感染防止のため、バスやホテルでも本当に静かにすごし、大きな声を出すことも密になることにも気を遣っていました。3年生は、本当によく考えて行動していたと思います。そんな状況にもかかわ

らず、**みんなキラキラした笑顔だった**ことがとても印象的でした。素敵な笑顔がいっぱいでした。



なぜ行くのか、行き先やどういった思い、実施する目的などももちろん大切ですが、もっと大切なものがあることを、あらためて気付かせてもらいました。生徒、保護者、先生、地域の方々それぞれの思いが詰まった修学旅行でした。

### 人はどうやって「学ぶ」のか？

人は生活しているだけで、たくさんのことを学ぶことができます。それは学生の間も社会に出ても変わりません。ところが、学校で学ぶことは教科の学習だけだと勘違いしている人がいるように思います。卒業して社会に出ると、知っていても使いこなせないと価値がないことに気付かされます。知っているだけでは、知らないのと変わらないのです。行動できなければ本当の力とは判断されないのです。

だから、実際に行動(実践と言います)してする必要があります。**やってみて、はじめて、気づきや発見、感動があります。**自分の身につく経験になるわけです。これが本当の「学び」です。自分に何ができるか、何をしたいのかは、やってみるまでわかりません。**動けば何かが変わります。**何かを**体験(チャレンジ)**することは新しい自分に出会う一番の方法です。

### 11月の行事予定

- 1日(月) ALT 着任
- 4日(水) 3年習熟度テスト
- 5日(木) 緊急地震速報訓練
- 17日(火) 3年進路説明会
- 25日(水) } 期末考査
- 27日(金) }